

## 2 令和8年度 当初予算の概要について

## ○ 令和8年度当初予算総括表

区 分		令 和 8 年 度	令 和 7 年 度	比 較	伸 率
会 計		A	B	(A-B) C	(C÷B) %
一 般 会 計		291億8,000万円	262億8,600万円	28億9,400万円	11.0%
特 別 会 計		48億5,860万円	46億7,160万円	1億8,700万円	4.0%
	国 保	26億5,800万円	26億0,800万円	5,000万円	1.9%
	介護サービス事業	5億6,630万円	5億2,170万円	4,460万円	8.5%
	介 護 保 険	13億0,970万円	12億9,570万円	1,400万円	1.1%
	後期高齢者医療	3億2,460万円	2億4,620万円	7,840万円	31.8%
計		340億3,860万円	309億5,760万円	30億8,100万円	10.0%
病 院 会 計	収 益 的 収 入	22億8,659万円	21億9,429万円	9,230万円	4.2%
	収 益 的 支 出	25億1,118万円	23億4,805万円	1億6,313万円	6.9%
	収 益	△2億2,459万円	△1億5,376万円	△7,083万円	△ 46.1%
	資 本 的 収 入	4億7,183万円	1億9,944万円	2億7,239万円	136.6%
	資 本 的 支 出	5億3,903万円	3億4,943万円	1億8,960万円	54.3%
	収 益	△6,720万円	△1億4,999万円	8,279万円	55.2%
水 道 会 計	収 益 的 収 入	11億1,581万円	11億1,537万円	44万円	0.0%
	収 益 的 支 出	9億7,337万円	10億0,107万円	△2,770万円	△ 2.8%
	収 益	1億4,244万円	1億1,430万円	2,814万円	24.6%
	資 本 的 収 入	3億7,838万円	3億3,951万円	3,887万円	11.4%
	資 本 的 支 出	9億1,855万円	7億7,737万円	1億4,118万円	18.2%
	収 益	△5億4,017万円	△4億3,786万円	△1億0,231万円	△ 23.4%
下 水 道 等 会 計	収 益 的 収 入	8億2,679万円	7億4,101万円	8,578万円	11.6%
	収 益 的 支 出	7億4,278万円	6億4,581万円	9,697万円	15.0%
	収 益	8,401万円	9,520万円	△1,119万円	△ 11.8%
	資 本 的 収 入	4億0,599万円	3億4,086万円	6,513万円	19.1%
	資 本 的 支 出	5億5,385万円	4億8,828万円	6,557万円	13.4%
	収 益	△1億4,786万円	△1億4,742万円	△44万円	△ 0.3%
計		62億3,876万円	56億1,001万円	6億2,875万円	11.2%
合 計		402億7,736万円	365億6,761万円	37億0,975万円	10.1%

(注 1) 病院会計、水道会計、下水道等会計の計は収益的支出と資本的支出の合計です。

## ○ 他会計繰出金の状況

会 計 名	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度	比 較	伸 率	
国 保	1億2,103万円	1億2,503万円	△400万円	△ 3.2%	
介護サービス事業	3億8,904万円	3億4,728万円	4,176万円	12.0%	
介護 保 険	1億8,978万円	1億8,195万円	783万円	4.3%	
後期高齢者医療	8,071万円	6,902万円	1,169万円	16.9%	
病院	負担 金	9億3,665万円	8億9,610万円	4,055万円	4.5%
	出 資 金	4億4,023万円	1億5,065万円	2億8,958万円	192.2%
	補 助 金	1億2,313万円	1億1,326万円	987万円	8.7%
水道負担 金	54万円	35万円	19万円	55.2%	
下水道補 助 金	3億5,000万円	3億0,800万円	4,200万円	13.6%	
消防事務組合	7億6,954万円	7億2,352万円	4,602万円	6.4%	
葬 斎 組 合	1,721万円	2,224万円	△503万円	△ 22.6%	
廃棄物処理広域連合	2億1,069万円	2億1,716万円	△647万円	△ 3.0%	
計	36億2,855万円	31億5,456万円	4億7,399万円	15.0%	

## ○ 基金繰入金の状況

基 金 名	繰 入 金 額
財 政 調 整 基 金	5億0,000万円
生涯学習振興基金	20万円
中山間ふるさと水と土保全基金	66万円
標津線代替輸送確保基金	2,532万円
水沼徳一郎基金	30万円
上杉貞賞基金	3万円
清流保全基金	30万円
特定防衛施設周辺整備調整交付金基金	1億0,150万円
ふるさと応援基金	48億9,440万円
子ども・子育て応援基金	2億3,400万円
合 計	57億5,671万円

## ○ 一般会計 当初予算の概要について

令和8年度一般会計当初予算は291億8,000万円で、前年度当初予算と比較して28億9,400万円(7.4%)の増となりました。

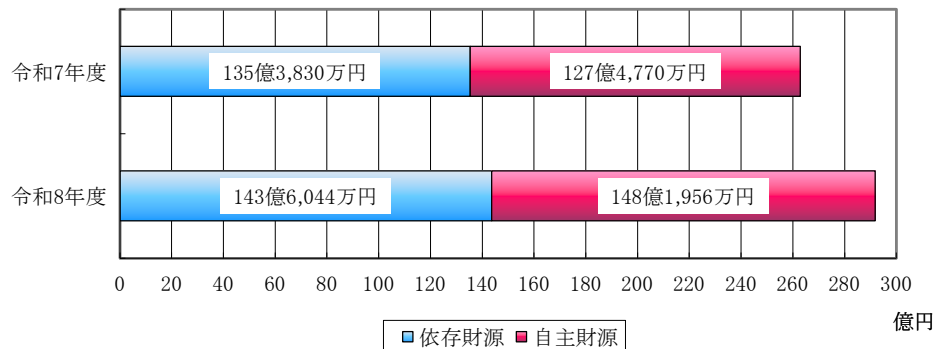
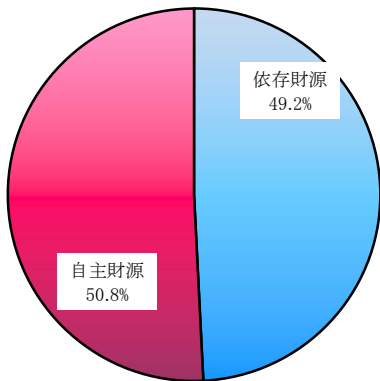
歳入予算の依存財源では、地方交付税、国庫支出金等の増により、9億7,379万円(10.1%)の増。自主財源では、寄付金、繰入金等で約22億円の増、分担金及び負担金で約5,000万円の減により、20億7,186万円(16.3%)の増となりました。

歳出予算では、新規事業として、人生100年デジタル伴走支援事業で1億1,660万円、住民公開GIS(除雪システム等)環境構築及び地形図整備事業で1億4,176万円をそれぞれ増額計上しており、28億9,400万円(11.0%)の増額となりました。

本町においても、原油価格や物価高騰の影響により支出は嵩み、収入面では、各種資材の高騰に伴う農業所得の減少や近年の秋サケ漁の度重なる不漁の影響で税収の伸びが見込めず、町財政は非常に厳しい状況下にありますが、近年、ふるさと応援寄附金が大きく伸びており、全国の方々から、非常に多くの支援をいただいています。この貴重な財源を活用させていただき、住民サービスを継続・拡充し、安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでいきます。

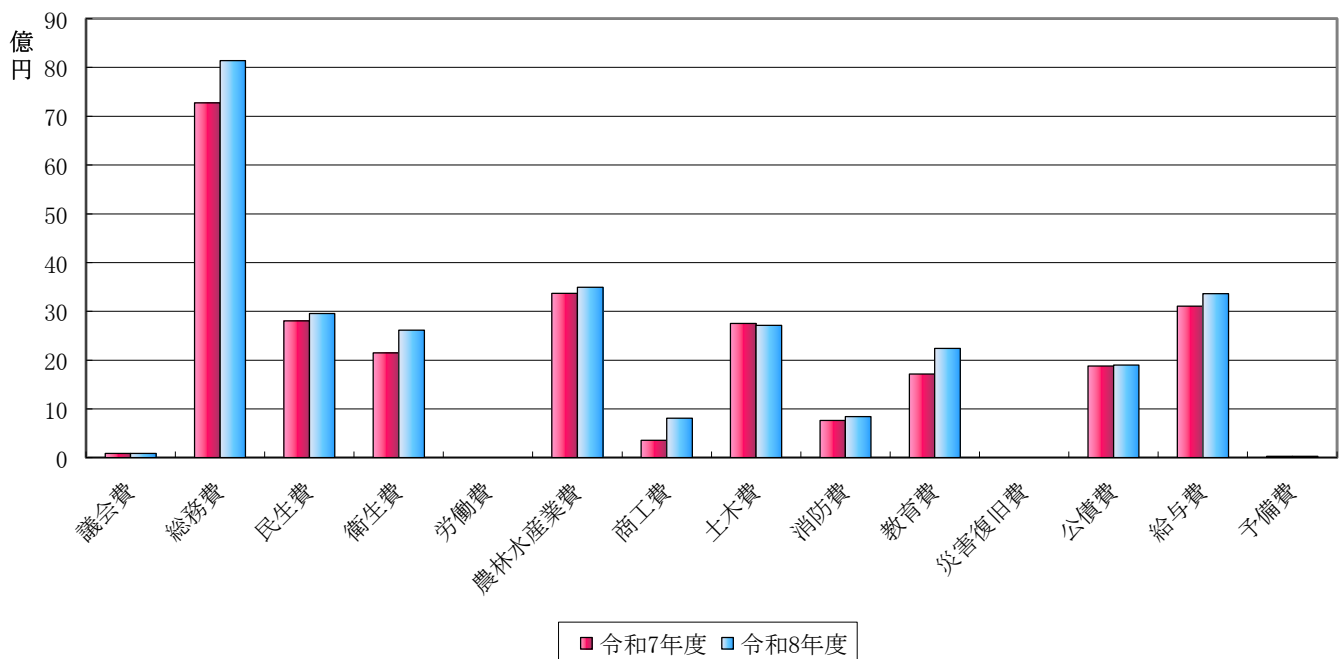
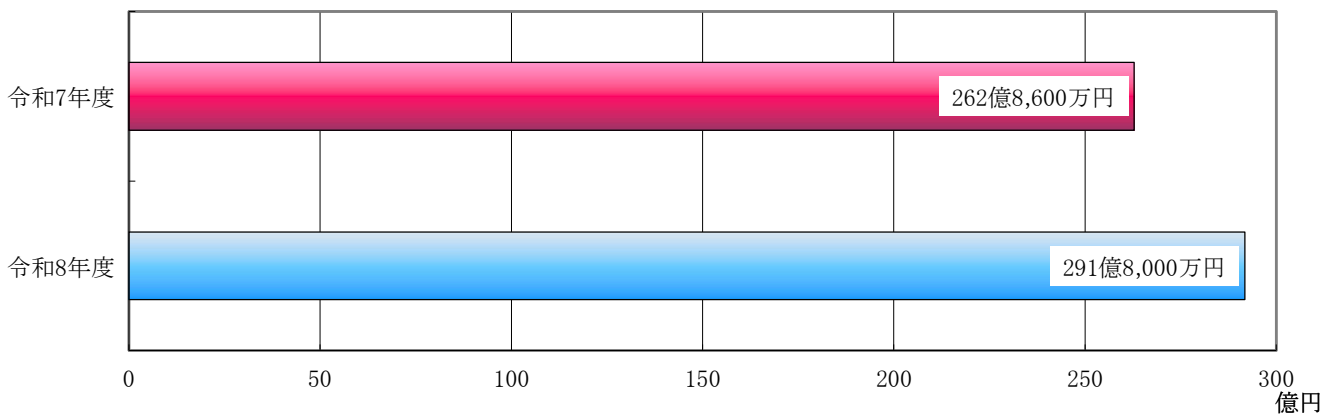
### 【 歳 入 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
地方交付税	80億0,000万円	75億0,000万円	5億0,000万円	27.4%	28.5%	6.7%
国庫支出金	24億3,233万円	19億5,854万円	4億7,379万円	8.3%	7.5%	24.2%
道支出金	15億3,927万円	14億5,921万円	8,006万円	5.3%	5.6%	5.5%
町債	13億7,090万円	16億6,760万円	△2億9,670万円	4.7%	6.3%	△17.8%
地方譲与税	3億8,144万円	3億8,667万円	△523万円	1.3%	1.5%	△1.4%
利子割交付金	600万円	180万円	420万円	0.0%	0.0%	233.3%
配当割交付金	1,300万円	1,010万円	290万円	0.0%	0.0%	28.7%
株式等譲渡所得割交付金	1,900万円	1,700万円	200万円	0.1%	0.1%	11.8%
法人事業税交付金	3,900万円	3,700万円	200万円	0.1%	0.1%	5.4%
地方消費税交付金	4億4,300万円	3億9,600万円	4,700万円	1.5%	1.5%	11.9%
環境性能割交付金	300万円	4,800万円	△4,500万円	0.0%	0.2%	△93.8%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	5,030万円	4,698万円	332万円	0.2%	0.2%	7.1%
地方特例交付金	6,100万円	700万円	5,400万円	0.2%	0.0%	771.4%
交通安全対策特別交付金	220万円	240万円	△20万円	0.0%	0.0%	△8.3%
<b>依 存 財 源</b>	<b>143億6,044万円</b>	<b>135億3,830万円</b>	<b>822億1,770万円</b>	<b>49.2%</b>	<b>51.5%</b>	<b>6.1%</b>
町税	25億8,791万円	25億7,184万円	1,607万円	8.9%	9.8%	0.6%
分担金及び負担金	3億6,447万円	4億1,472万円	△5,025万円	1.2%	1.6%	△12.1%
使用料及び手数料	2億8,497万円	2億8,213万円	284万円	1.0%	1.1%	1.0%
財産収入	1億0,111万円	6,926万円	3,185万円	0.3%	0.3%	46.0%
寄附金	50億6,600万円	50億2,300万円	4,300万円	17.4%	19.1%	0.9%
繰入金	57億5,671万円	36億4,786万円	21億0,885万円	19.7%	13.9%	57.8%
繰越金	1,000万円	1,000万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸収入	6億4,839万円	7億2,889万円	△8,050万円	2.2%	2.8%	△11.0%
<b>自 主 財 源</b>	<b>148億1,956万円</b>	<b>127億4,770万円</b>	<b>20億7,186万円</b>	<b>50.8%</b>	<b>48.5%</b>	<b>16.3%</b>
<b>合 計</b>	<b>291億8,000万円</b>	<b>262億8,600万円</b>	<b>28億9,400万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>11.0%</b>



【 歳 出 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
議 会 費	8,971万円	8,921万円	50万円	0.3%	0.3%	0.6%
総 務 費	81億3,990万円	72億7,128万円	8億6,862万円	27.9%	27.7%	11.9%
民 生 費	29億5,761万円	28億0,508万円	1億5,253万円	10.1%	10.7%	5.4%
衛 生 費	26億1,549万円	21億4,988万円	4億6,561万円	9.0%	8.2%	21.7%
労 働 費	82万円	107万円	△25万円	0.0%	0.0%	△ 23.4%
農 林 水 産 業 費	34億9,208万円	33億6,906万円	1億2,302万円	12.0%	12.8%	3.7%
商 工 費	8億0,790万円	3億5,813万円	4億4,977万円	2.8%	1.4%	125.6%
土 木 費	27億0,963万円	27億4,936万円	△3,973万円	9.3%	10.5%	△ 1.4%
消 防 費	8億4,072万円	7億6,211万円	7,861万円	2.9%	2.9%	10.3%
教 育 費	22億3,925万円	17億1,520万円	5億2,405万円	7.7%	6.5%	30.6%
災 害 復 旧 費	17万円	16万円	1万円	0.0%	0.0%	6.3%
公 債 費	18億9,686万円	18億7,767万円	1,919万円	6.5%	7.1%	1.0%
給 与 費	33億5,986万円	31億0,779万円	2億5,207万円	11.5%	11.8%	8.1%
予 備 費	3,000万円	3,000万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
合 計	291億8,000万円	262億8,600万円	28億9,400万円	100.0%	100.0%	11.0%



## ○ 国民健康保険特別会計 当初予算の概要について

令和8年度国民健康保険特別会計当初予算は26億5,800万円で、前年度当初予算と比較して5,000万円(1.9%)の増となっています。

歳入予算の柱である国民健康保険税については、令和7年10月末時点の世帯数、被保険者数及び令和6年中における所得の状況などから試算しており、また、令和8年度からの子ども子育て支援納付金分の創設に伴い、前年度当初比で約7千万円の増と試算しています。

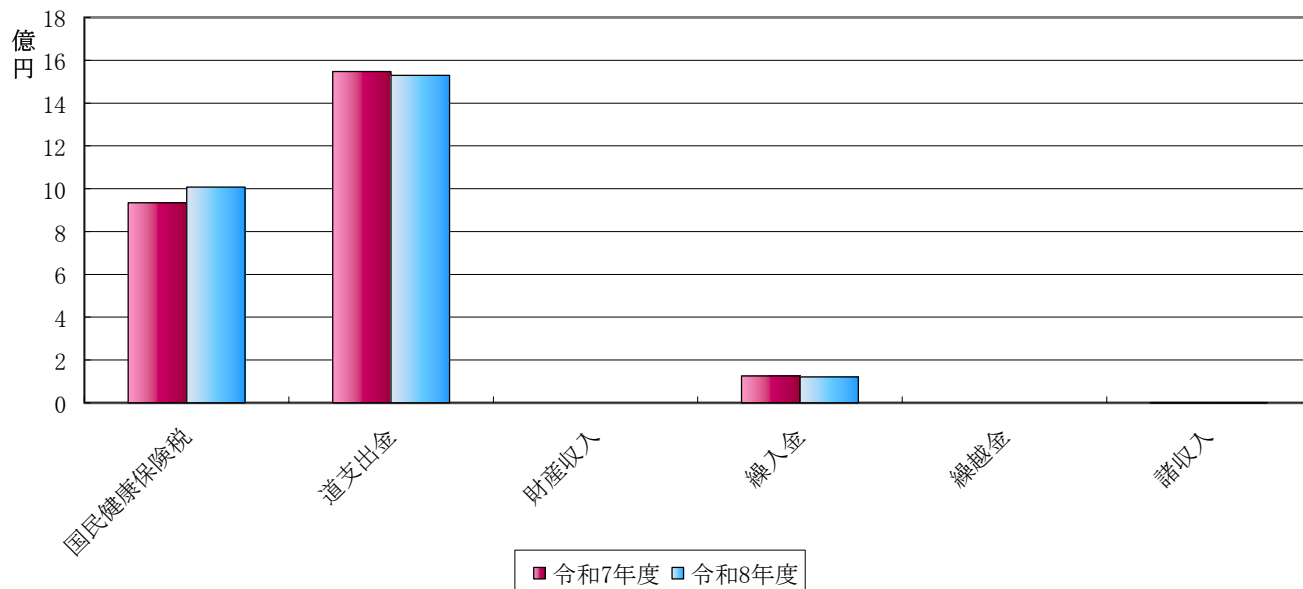
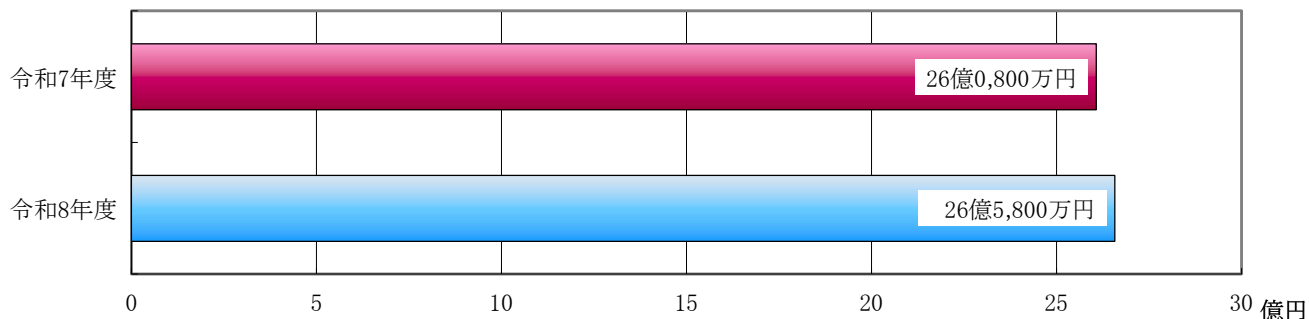
なお、平成30年度の制度改正により、保険給付に必要な費用は全額北海道から交付を受けており、道支出金として計上しています。

歳出予算全体の55.9%を占めている保険給付費は推計により計上しており、次いで構成比が高い国民健康保険事業費納付金は、納付先である北海道の算定に基づき計上しています。

なお、保険税算出のための基礎となる前年度分の所得が確定していないことなどから、これまでと同様に当初予算については補正を前提とした予算として編成しています。

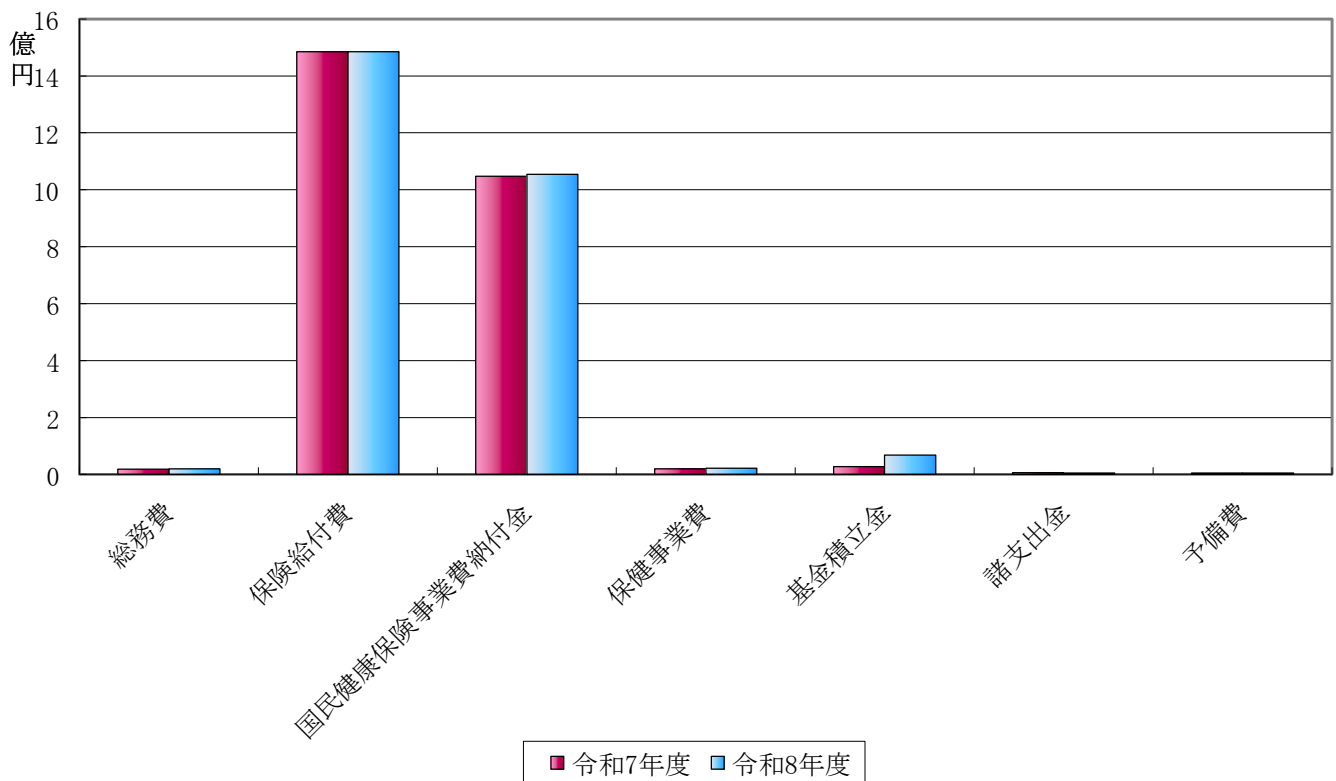
### 【 歳 入 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
国民健康保険税	10億0,702万円	9億3,470万円	7,232万円	37.9%	35.8%	7.7%
道支出金	15億2,924万円	15億4,759万円	△1,835万円	57.5%	59.4%	△1.2%
財産収入	20万円	17万円	3万円	0.0%	0.0%	17.6%
繰入金	1億2,103万円	1億2,503万円	△400万円	4.6%	4.8%	△3.2%
繰越金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸収入	50万円	50万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
合 計	26億5,800万円	26億0,800万円	5,000万円	100.0%	100.0%	1.9%



【 歳 出 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
総 務 費	1,975万円	1,874万円	101万円	0.7%	0.7%	5.4%
保 険 給 付 費	14億8,500万円	14億8,480万円	20万円	55.9%	57.0%	0.0%
国民健康保険事業費納付金	10億5,418万円	10億4,774万円	644万円	39.7%	40.2%	0.6%
保 健 事 業 費	2,135万円	1,922万円	213万円	0.8%	0.7%	11.1%
基 金 積 立 金	6,773万円	2,687万円	4,086万円	2.5%	1.0%	152.1%
諸 支 出 金	499万円	563万円	△64万円	0.2%	0.2%	△ 11.4%
予 備 費	500万円	500万円	0万円	0.2%	0.2%	0.0%
合 計	26億5,800万円	26億0,800万円	5,000万円	100.0%	100.0%	1.9%



## ○ 介護サービス事業特別会計 当初予算の概要について

介護サービス事業特別会計では、「老人保健施設すこやか」、「訪問看護ステーションやまびこ」、「訪問入浴介護事業所」の3事業所で、「施設サービス」と「居宅サービス」を提供しています。

令和8年度当初予算は、前年度と比べ4,460万円(8.5%)増の5億6,630万円です。

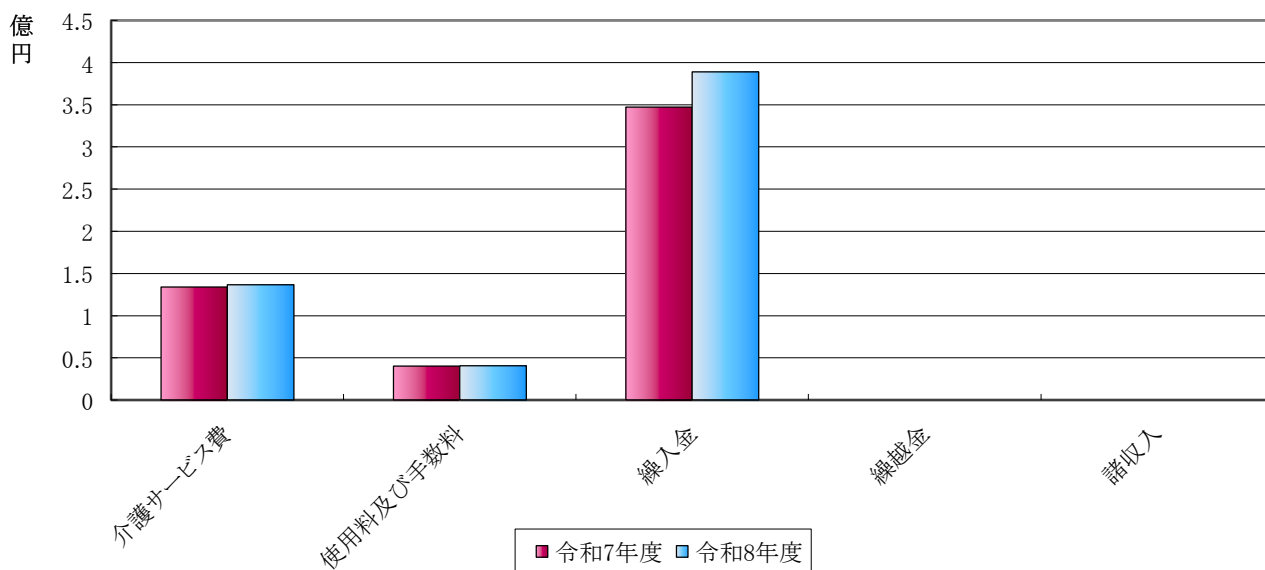
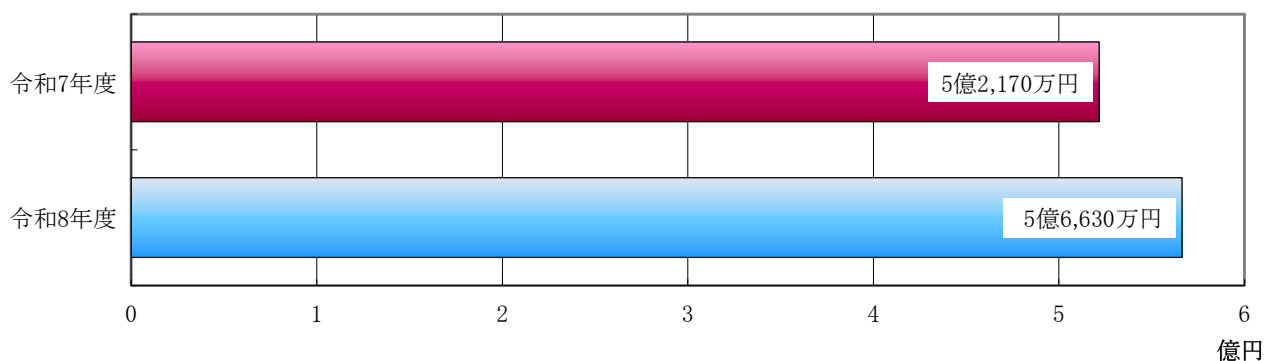
増額の主な要因は、通所リハビリテーションで使用する送迎バスの更新と給与費の改定によるものです。

歳入については、一般会計からの繰入金により歳入不足を補てんする予算としています。

今後も施設環境の整備に取り組み、利用者の尊厳を守りながら、「自立支援」「家庭復帰」「介護予防」「在宅ケアの支援」を目的とした質の高いサービス提供に努めます。

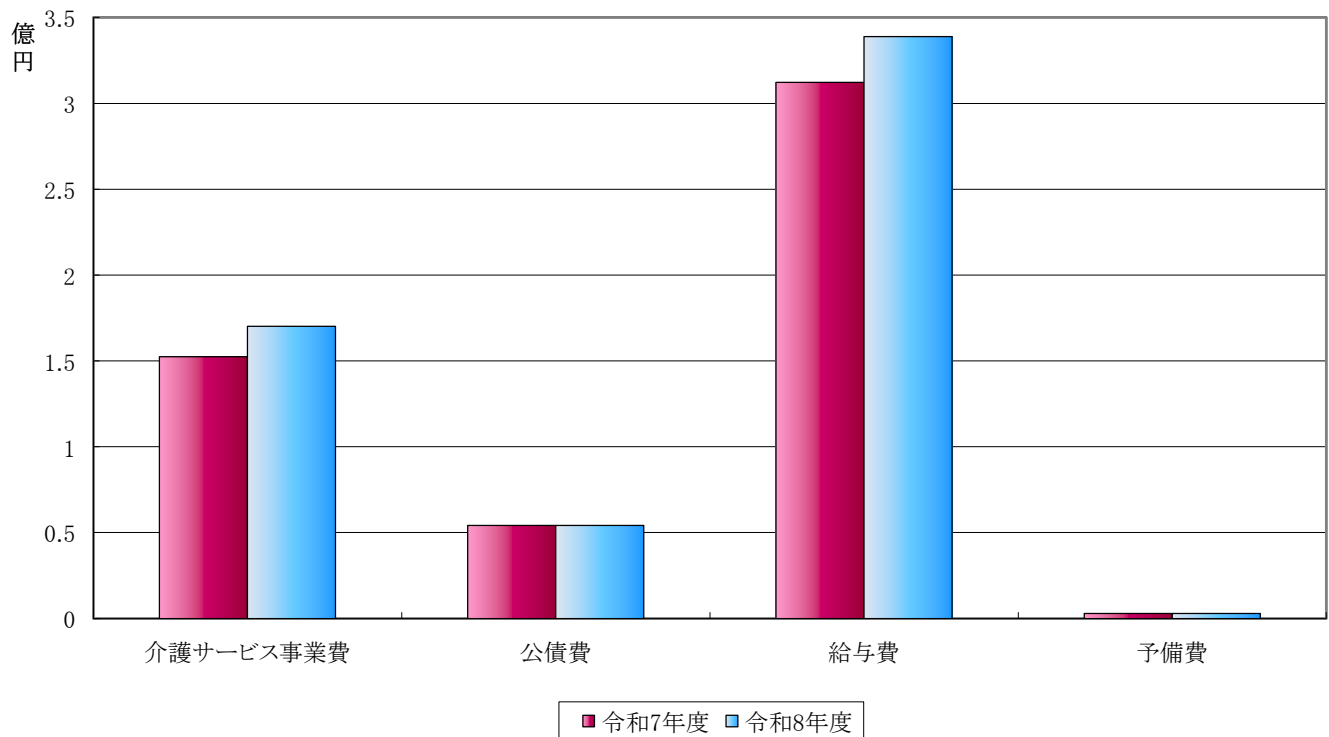
### 【 歳 入 】

区 分	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				8 年 度	7 年 度	
介 護 サ ー ビ ス 費	1億3,652万円	1億3,385万円	267万円	24.1%	25.6%	2.0%
使 用 料 及 び 手 数 料	4,052万円	4,027万円	25万円	7.2%	7.7%	0.6%
繰 入 金	3億8,904万円	3億4,728万円	4,176万円	68.7%	66.6%	12.0%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	21万円	29万円	△8万円	0.0%	0.1%	△ 27.6%
合 計	5億6,630万円	5億2,170万円	4,460万円	100.0%	100.0%	8.5%



【 歳 出 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
介護サービス事業費	1億7,024万円	1億5,242万円	1,782万円	30.1%	29.2%	11.7%
公 債 費	5,411万円	5,411万円	0万円	9.6%	10.4%	0.0%
給 与 費	3億3,895万円	3億1,217万円	2,678万円	59.8%	59.8%	8.6%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.5%	0.6%	0.0%
合 計	5億6,630万円	5億2,170万円	4,460万円	100.0%	100.0%	8.5%



## ○ 介護保険特別会計 当初予算の概要について

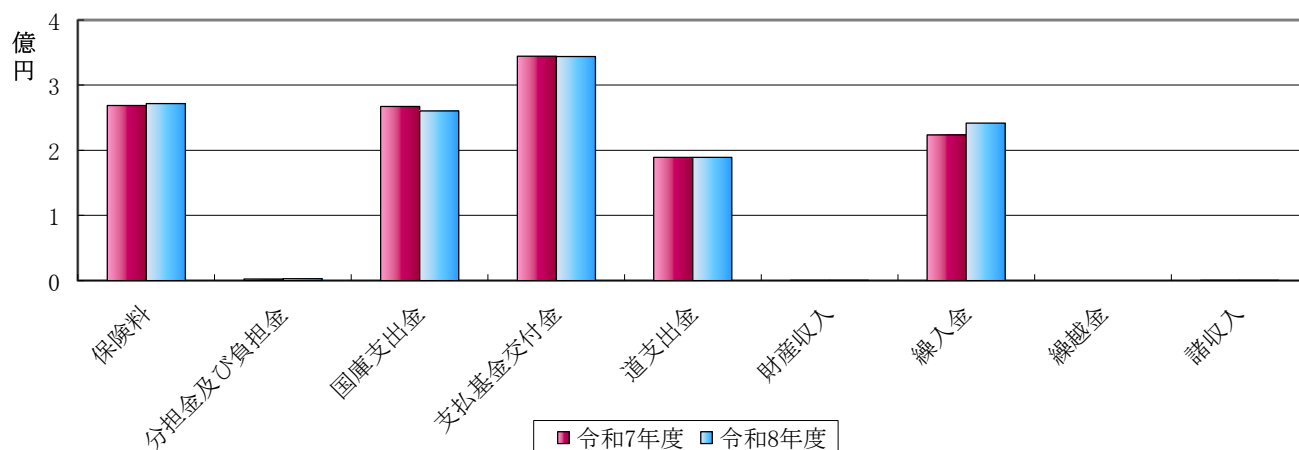
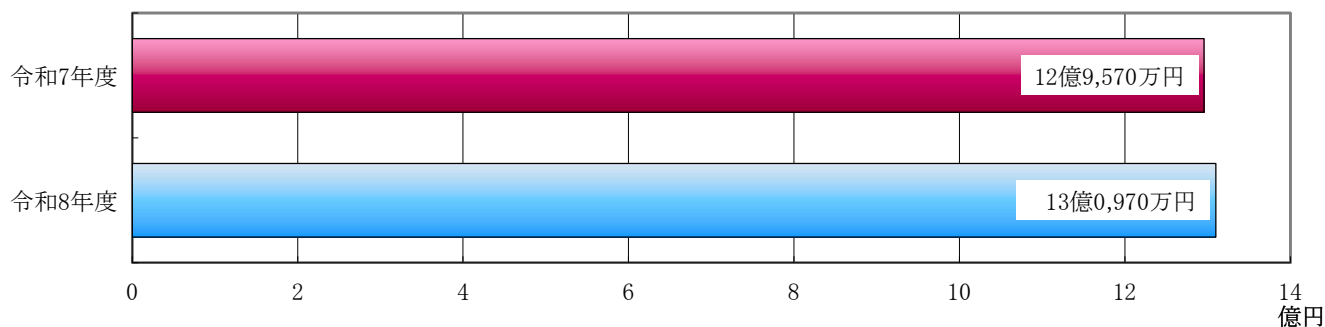
令和8年度の介護保険特別会計当初予算は13億0,970万円で、前年度当初予算と比較して1,400万円(1.1%)増となりました。

歳入歳出は、第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)におけるサービスの見込み量と過去3年間のサービス実績から算定しており、歳出の93.5%を占める保険給付費は、約5割が国、道、町の公費、約3割が第2号被保険者(40歳以上65歳未満の方)の保険料、約2割が第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料で賄われています。

本年度は第9期介護保険事業計画期間の最終年となり、2040年問題による団塊ジュニア世代が高齢者となる時期に向けて、介護保険制度を将来にわたり維持しつつも、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立と尊厳を支えるケアをできるよう、地域特性に応じた地域包括ケアシステムの深化・推進を継続する取り組みに努めます。

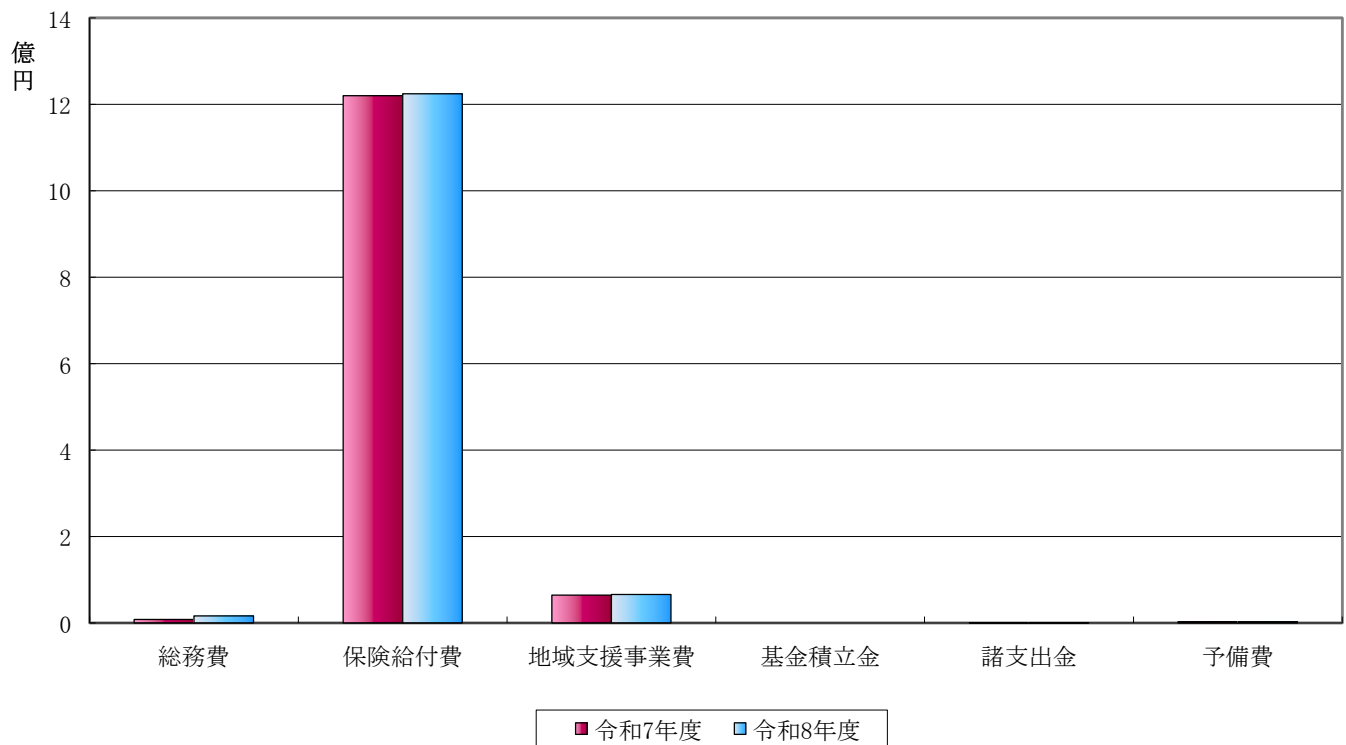
### 【 歳 入 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
保 険 料	2億7,174万円	2億6,877万円	297万円	20.7%	20.7%	1.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	277万円	250万円	27万円	0.2%	0.2%	10.8%
国 庫 支 出 金	2億6,019万円	2億6,704万円	△685万円	19.9%	20.6%	△ 2.6%
支 払 基 金 交 付 金	3億4,402万円	3億4,452万円	△50万円	26.3%	26.6%	△ 0.1%
道 支 出 金	1億8,903万円	1億8,906万円	△3万円	14.4%	14.6%	△ 0.0%
財 産 収 入	20万円	15万円	5万円	0.0%	0.0%	33.3%
繰 入 金	2億4,160万円	2億2,351万円	1,809万円	18.5%	17.3%	8.1%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	14万円	14万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
合 計	13億0,970万円	12億9,570万円	1,400万円	100.0%	100.0%	1.1%



【 歳 出 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
総 務 費	1,627万円	834万円	793万円	1.2%	0.6%	95.1%
保 険 給 付 費	12億2,423万円	12億1,943万円	480万円	93.6%	94.2%	0.4%
地 域 支 援 事 業 費	6,560万円	6,438万円	122万円	5.0%	5.0%	1.9%
基 金 積 立 金	20万円	15万円	5万円	0.0%	0.0%	33.3%
諸 支 出 金	40万円	40万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.2%	0.2%	0.0%
合 計	13億0,970万円	12億9,570万円	1,400万円	100.0%	100.0%	1.1%



## ○ 後期高齢者医療特別会計 当初予算の概要について

後期高齢者医療特別会計は、平成20年度に創設された後期高齢者医療制度の施行に伴い設置された特別会計です。

後期高齢者医療制度は75歳以上の方と65歳から74歳で一定の障がいのある方を対象とした医療制度で、北海道のすべての市町村が加入している「北海道後期高齢者医療広域連合」が運営しています。

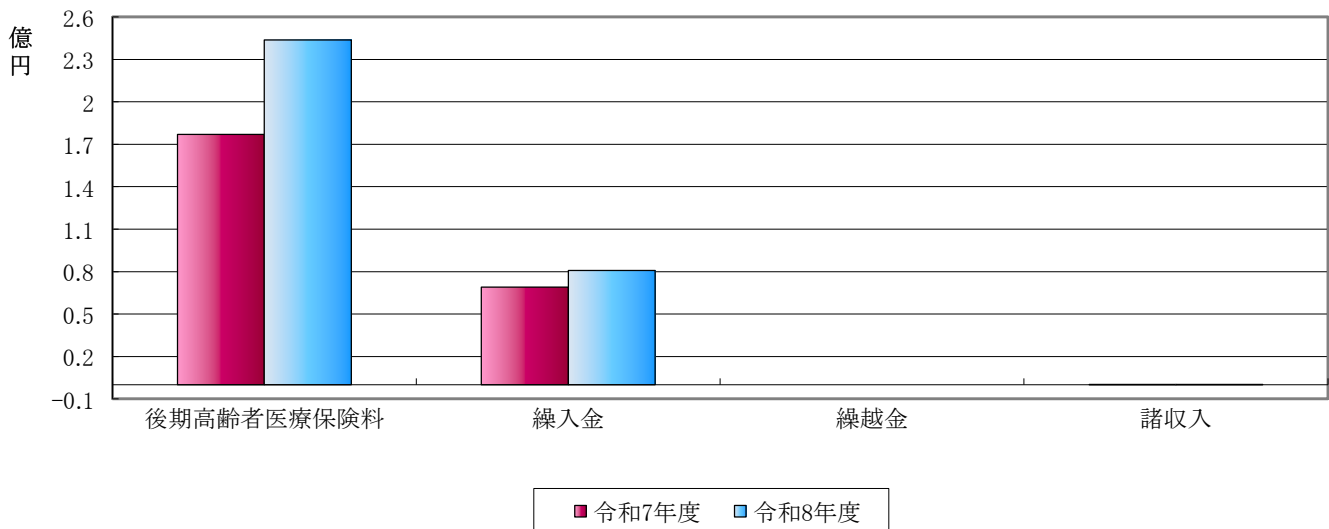
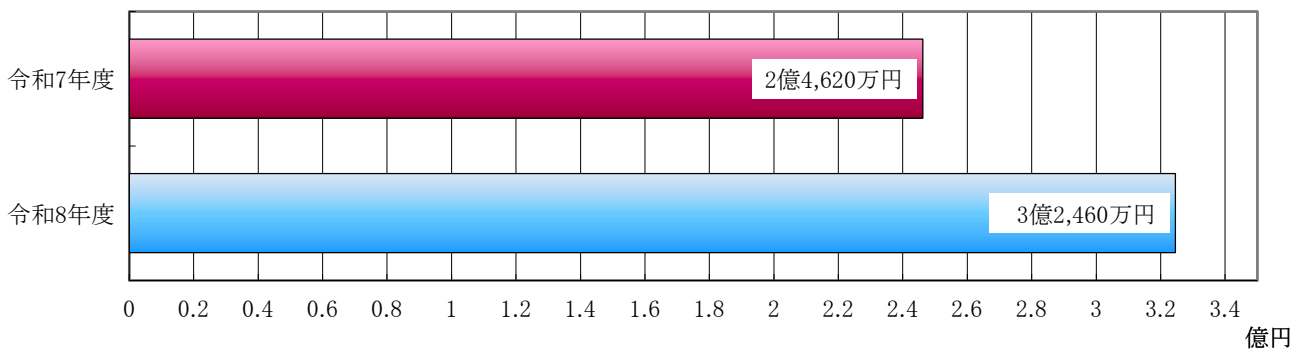
特別会計予算は、制度の運営に要する保険料や医療給付費等に関わるもので、ほとんどが広域連合への納付金となっています。

歳入予算の保険料2億4,365万円は、令和7年度の保険料額、被保険者数及び軽減額等の状況から推計した額となっており、前年度と比較すると6,670万円の増額となっており、増額の主な理由は、保険料率の改定、子ども・子育て支援金制度の導入によるものです。

歳出予算は、広域連合納付金が3億1,929万円で、歳出の約98%を占めています。

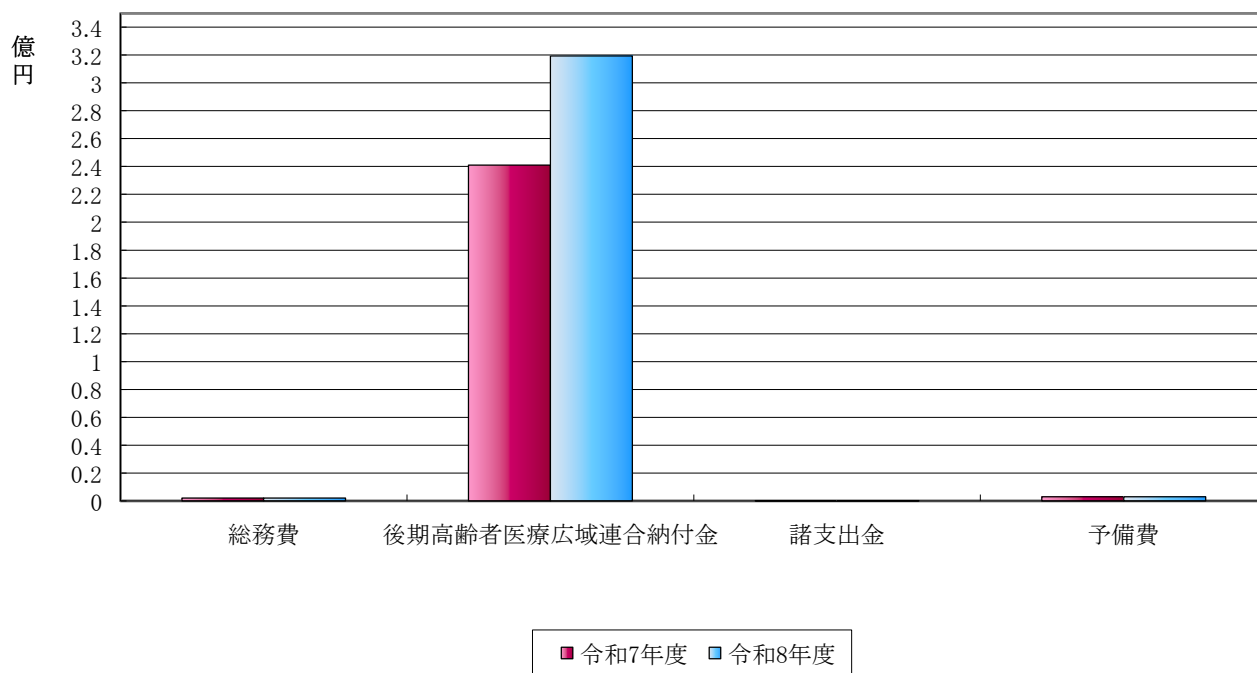
### 【歳入】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
後期高齢者医療保険料	2億4,365万円	1億7,695万円	6,670万円	75.0%	71.9%	37.7%
繰入金	8,072万円	6,902万円	1,170万円	24.9%	28.0%	17.0%
繰越金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸収入	22万円	22万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
合 計	3億2,460万円	2億4,620万円	7,840万円	100.0%	100.0%	31.8%



【 歳 出 】

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	構 成 比		伸 率
				8年度	7年度	
総 務 費	210万円	201万円	9万円	0.6%	0.8%	4.5%
後期高齢者医療広域連合納付金	3億1,929万円	2億4,098万円	7,831万円	98.4%	97.9%	32.5%
諸 支 出 金	21万円	21万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.9%	1.2%	0.0%
合 計	3億2,460万円	2億4,620万円	7,840万円	100.0%	100.0%	31.8%



## ○ 町立別海病院事業会計 当初予算の概要について

令和8年度町立別海病院事業会計について、退職医師の補充ができていない現状ではあるものの、収益的収入は前年度当初予算と比較して合計で9,230万円(4.2%)の増額を見込んでいます。

収益的支出は前年度当初予算と比較して合計で1億6,314万円(6.9%)の増額を見込んでおり、人事院勧告による給与費の増額改定や、材料費の増額が主な要因となっています。

また、資本的支出は、前年度当初予算と比較して1億8,960万円(54.3%)の増額を見込んでおり、院内総合情報システム更新の実施が主な増額要因となっています。

なお、資本的支出に対して収入が6,720万円の不足となる見込みですが、内部自己資金での補填を予定しています。

経営状況は退職医師の補充ができていないこと等により、依然として厳しい状況にあります。

新たに導入される医療機器を活用し、今後も地域に根差す1次医療機関として町民の皆様の健康と命を守り続けるため『地域の病院として、心のこもった医療で住民の皆様の健康を支援します』の理念の下、効率的な運営による健全経営に努めていきます。

### <収益的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	病院事業収入	医業収益	11億2,997万円	10億9,086万円	3,911万円	3.6%
		医業外収益	11億5,661万円	11億0,342万円	5,319万円	4.8%
		特別利益	1万円	1万円	0万円	0.0%
	合計		22億8,659万円	21億9,429万円	9,230万円	4.2%
支出	病院事業費用	医業費用	23億8,645万円	22億3,281万円	1億5,364万円	6.9%
		医業外費用	1億1,973万円	1億1,023万円	950万円	8.6%
		特別損失	1万円	1万円	0万円	0.0%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		25億1,119万円	23億4,805万円	1億6,314万円	6.9%
			△2億2,460万円	△1億5,376万円		

### <資本的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	資本的収入	出資金	4億4,023万円	1億5,064万円	2億8,959万円	192.2%
		補助金	3,160万円	4,880万円	△1,720万円	△ 35.2%
	合計		4億7,183万円	1億9,944万円	2億7,239万円	136.6%
支出	資本的支出	建設改良費	4億1,681万円	2億3,367万円	1億8,314万円	78.4%
		企業債償還金	1億2,222万円	1億1,576万円	646万円	5.6%
	合計		5億3,903万円	3億4,943万円	1億8,960万円	54.3%
			△6,720万円	△1億4,999万円		

## ○ 水道事業会計 当初予算の概要について

令和8年度水道事業会計当初予算について、収益的収入では前年度当初予算と比較して44万円の増額を見込んでおり、これは、給水収益の増加と長期前受金戻入額の減額の差によるものとなっています。

収益的支出では、前年当初予算と比較して合計で2,770万円の減額を見込んでおり、工事請負費の減額が主な要因です。

資本的収入及び支出では、国営環境保全型かんがい排水事業(別海北部地区)の共同事業負担金のほか、農業水路等長寿命化事業による通信設備の更新、道営農村集落基盤再編整備事業による各水道施設の電気計装機器の更新、給水車等の購入を行います。

資本的収入は、補助金及び企業債借入の増により3,877万円の増額となります。

資本的支出は、工事請負費及び給水車等の購入に伴う固定資産購入費の増加などにより1億4,117万円の増額となります。

本年度も事務・事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い、健全な水道事業経営に努めます。

### <収益的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	水道事業収益	営業収益	6億9,689万円	6億9,350万円	339万円	0.5%
		営業外収益	4億1,892万円	4億2,187万円	△295万円	△ 0.7%
	合計		11億1,581万円	11億1,537万円	44万円	0.0%
支出	水道事業費用	営業費用	9億4,218万円	9億7,427万円	△3,209万円	△ 3.3%
		営業外費用	2,619万円	2,180万円	439万円	20.1%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		9億7,337万円	10億0,107万円	△2,770万円	△ 2.8%
			1億4,244万円	1億1,430万円		

### <資本的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	3億5,060万円	3億1,810万円	3,250万円	10.2%
		工事負担金	1,300万円	2,141万円	△841万円	△ 39.3%
		補助金	1,475万円	0万円	1,475万円	皆増
		固定資産売却代金	3万円	0万円	3万円	皆増
	合計		3億7,838万円	3億3,951万円	3,887万円	11.4%
支出	資本的支出	建設改良費	6億7,185万円	5億4,806万円	1億2,379万円	22.6%
		企業債償還金	2億4,169万円	2億2,431万円	1,738万円	7.7%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		9億1,854万円	7億7,737万円	1億4,117万円	18.2%
			△5億4,016万円	△4億3,786万円		

### 用語解説

収益的収入	・・・	経営活動によって生じる収入
収益的支出	・・・	経営活動に要する費用
資本的収入	・・・	建設改良等に伴う企業債、補助金等の収入
資本的支出	・・・	建設改良等に要する費用及び借入金の元金償還
受贈財産評価額	・・・	贈与を受けることとなった財産の公正な評価額

## ○ 下水道等事業会計 当初予算の概要について

令和8年度下水道等事業会計当初予算について、収益的収入では前年度当初予算と比較して8,577万円の増額を見込んでおり、一般会計からの繰入金や補助金の増額によるものです。

収益的支出では、前年度当初予算と比較して合計で9,697万円の増額を見込んでおり、各施設の耐震診断調査や人件費高騰による委託料の増額が主な要因です。

資本的収入では、前年度当初予算と比較して6,513万円の増額を見込んでおり、企業債借入の増額によるものです。

資本的支出は、尾岱沼・本別海排水処理施設改築更新などにより、6,558万円の増額となります。

本年度も事務・事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い健全な下水道等事業経営に努めます。

### <収益的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	下水道事業収益	営業収益	1億4,799万円	1億4,399万円	400万円	2.8%
		営業外収益	6億7,879万円	5億9,702万円	8,177万円	13.7%
	合計		8億2,678万円	7億4,101万円	8,577万円	11.6%
支出	下水道事業費用	営業費用	7億3,104万円	6億3,571万円	9,533万円	15.0%
		営業外費用	974万円	810万円	164万円	20.2%
		予備費	200万円	200万円	0万円	0.0%
	合計		7億4,278万円	6億4,581万円	9,697万円	15.0%
			8,400万円	9,520万円		

### <資本的収入及び支出>

	款	項	令和8年度	令和7年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	2億3,250万円	1億6,930万円	6,320万円	37.3%
		補助金	1億7,330万円	1億7,130万円	200万円	1.2%
		負担金等	19万円	26万円	△7万円	△26.9%
	合計		4億0,599万円	3億4,086万円	6,513万円	19.1%
支出	資本的支出	建設改良費	4億4,082万円	3億6,466万円	7,616万円	20.9%
		企業債償還金	1億0,971万円	1億2,054万円	△1,083万円	△9.0%
		国庫補助金返還金	33万円	8万円	25万円	312.5%
		予備費	300万円	300万円	0万円	0.0%
	合計		5億5,386万円	4億8,828万円	6,558万円	13.4%
			△1億4,787万円	△1億4,742万円		

### 用語解説

収益的収入	・・・	経営活動によって生じる収入
収益的支出	・・・	経営活動に要する費用
資本的収入	・・・	建設改良等に伴う企業債、補助金等の収入
資本的支出	・・・	建設改良等に要する費用及び借入金の元金償還
受贈財産評価額	・・・	贈与を受けることとなった財産の公正な評価額